

ゆるすまいる

令和元年
5

1P 会長挨拶／事業計画・当初予算

5～6P 複合福祉施設 YURURI ゆすはらよりお知らせ

2P 地域担当紹介
赤い羽根共同募金活動報告

掲示板 おしえてレシピ
表紙の写真募集

3～4P ちょっと聞いてや～
～みんなに知っちゃいてもらいたい～

Number. 28





今年の冬は、梶原始まつて以来ではないかと思うほど雪のない暮らしやすい冬でございました。季節は移り変わり、新年度は春の訪れとともに平成の時代が幕を閉じ、上皇陛下が退位され、五月一日に新元号「令和」が施行され、今上天皇徳仁陛下が即位されました。新たな時代は地方が元気で、平和で災害の少ない社会を期待したいと思います。

社協は皆様方のご理解とご協力を頂き、再設立から五年が経ちました。今後も地域福祉コーディネーター事業を充実して、皆様方のご協力を頂きそれぞれの地域の課題解決に向け取り組み、子どもや高齢者、梶原に住む一人ひとりが楽しく安心して暮らせる、梶原ならではの地域福祉を目指して参ります。梶原町の今後の総人口の推移により、四十歳以下と七十五歳以上が増え、四十歳以上七十五歳未満の方が減る傾向のようです。地域で、ボランティアに関わって頂く方や相談役の方が少なくなり、地域の維持が心配される所があります。複合福祉施設「YURURIゆすはら」も二年目を迎えました。ケアハウスは開所後間もなく、満床となり現在も全室ご利用いただいております。デイサービスもご利用者の増減はありながら少しずつご利用が増えてきました。支援ハウスについては時期によりご利用に大きな差が見られますが、一年間の運営を経ての課題を行政と協議し、町民の皆さんの住み慣れた地域で暮らし続けたいという思いを実現するため努めて参ります。

時代は変わっても、この町に暮らすお一人おひとりが、「生きがいや幸福感を感じながら安心して暮らすことのできる町」の一助となるべく役職員一同努力して参ります。

地域担当が変わりました！！

東区・初瀬区



山田美奈子
(やまだみなこ)

四万川区



玉川富美恵
(たまがわみえ)

越知面区



西村悠
(にしむらはるか)

西区



前田京子
(まえだきょうこ)

松原区



山口あゆみ
(やまぐちあゆみ)



今年度もよろしくお願いたします！！



赤い羽根共同募金 平成 30 年度活動報告

毎年多くの皆様の善意に支えられ、福祉に関わる事業の充実・発展に役立っています。

30 年度の募金総額は、 798,867 円でした。
災害義援金についても、 145,576 円の浄財が寄せられました。

集まった募金を使って、今年度は 5 つの事業が実施されました。

- 弁護士による無料法律相談会
- まごころ弁当（80 歳以上の高齢者向け配食）
- 地域活動推進事業（集落単位で交流を促進するための助成）
- 地域支え合い事業（独居高齢者向けに毎月お手紙を送付）
- ボランティアよつば会独居高齢者訪問事業（80 歳以上の独居高齢者向け配食）

梶原町の共同募金会の組織が変わりました。

（旧）梶原町支会→（新）梶原町募金委員会
この組織体制にて、助成審査とともに住民参加による募金運動を推進することを目指しています。



当初予算 単位：千円（括弧内施設関連予算）

【収入】	補助金収入	47,400
	受託金収入	15,842 (1,378)
	介護保険収入	65,080 (施設)
	支援ハウス事業収入	4,480 (4,348)
	指定管理事業収入	82,176 (施設)
	法人後見事業収入	396
	雑収入	197 (27)
	総 額	215,571 (153,009)

【支出】	人件費支出	161,514 (112,489)
	事業費支出	23,131 (施設)
	事務費支出	23,894 (12,448)
	その他支出	575 (185)
	施設整備支出	2,074 (施設)
	その他活動支出	4,018 (2,682)
	予備費	365
	総 額	215,571 (153,009)

- 総合相談事業の推進
- ・ 日常生活自立支援事業
 - ・ 生活福祉資金貸付事業
 - ・ 生活困窮者自立相談支援事業
 - ・ 就労準備支援事業 家計改善支援事業
 - ・ 生活困窮者緊急食糧支援事業
 - ・ 法人成年後見事業
 - ・ 無料法律相談の開催
- 地域福祉活動の推進
- ・ 地域福祉活動計画の推進
 - ・ 地域福祉コーディネーター（生活支援コーディネーター）の活動推進
 - ・ ボランティア（災害含む）活動の推進
 - ・ 福祉教育の推進
 - ・ 地域支え合い活動の推進
 - ・ おげんき発信の推進
 - ・ 休眠資源再活用事業（リユースゆすはら）
- 各種団体組織等との連携強化
- ・ 連携強化・事業の効果的推進
 - ・ 事務局団体の活動自立支援
- 福祉啓発広報活動
- ・ 広報誌発行
 - ・ ホームページの運営
- 複合福祉施設の運営
- ・ ケアハウスゆるりの運営
 - ・ デイサービスセンターゆるりの運営
 - ・ 高齢者生活支援ハウスの運営
 - ・ フィットネス・町民交流室の運営



ちょっと聞いてや～ ～みんなに知っちゃいてもらいたい～

無料法律相談会を開催しました

※この事業は、「赤い羽根共同募金事業」を活用しています。

3月25日月曜日に、弁護士による無料法律相談会を開催いたしました。今回の相談会には須崎ひまわり基金法律事務所から三上翔平弁護士、法テラス須崎法律事務所から、武内良平弁護士にきていただきました。相談に来られた方が、今より少しでも問題解決に向けて歩みだせるよう今後も弁護士会と連携し相談会などを実施していく予定です。



担当：前田

次回の無料法律相談会は、10月上旬に開催の予定です。

法人後見事業

法人後見事業では、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力の不十分な方の生活を守るために、本人に代わって不動産や預貯金などの財産管理をしたり、介護等のサービスや施設入所に関する契約を行います。他にも、自分にとって不利益だと判断できず結んでしまった契約も解約のお手伝いができるなど、悪徳商法の被害に遭われることのないように、梶原町社会福祉協議会がご本人を法的に守り、相談にのったりする事業です。

主な業務

身上監護

身上監護では、本人の思いや残存能力を考慮しながら、本人に代わり、商品購入や介護サービスなどの契約締結や解約をします。

財産管理

財産管理では、本人に代わって各種財産の管理に関する契約の締結や預貯金の管理を行います。また、家庭裁判所に対して定期的に業務報告や、収支状況の報告を行います。

業務は本人が死亡すれば終了となります。家庭裁判所へ報告し、相続人に財産の引き継ぎを行います。制度等について詳しく知りたい方は、梶原町社会福祉協議会までお問い合わせください。

担当：樋口・前田



地域活動推進事業

平成30年度活動報告



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金



平成30年度は高知県共同募金会より35万円の助成金を受け、住民の皆さんの交流の促進や集いの場づくり等の活動を応援することを目的に、町内の16団体に対して合計298,977円の配分をさせていただきました。

地域の拠点整備活動や集いの場づくり、町内各地での催事、百歳体操の開催、地域の特産品の開発など多岐に及び、集落や区単位・各種団体等での様々な活動を通して事業の目的を達成することができました。

本事業に関するお問い合わせやご意見等がありましたら、社協までご連絡ください。

担当：西村

<活動紹介（一部）>

<越知面区> チームシルク「手づくりパン・ピザ教室」

越知面区の活性を目的に、2月17日（日）に越知面区の住民を対象にして「手づくりパン・ピザ教室」を行った。

参加者24名で、子どもから50～70代など様々な方が参加し、交流しながら楽しくパンやピザを作ることができた。参加者からは「モノづくりで交流できて楽しかった」「子どもと一緒に楽しく作れて良かった」「難しかったけど楽しかった」などといった感想があった。「またやってほしい」「また参加したい」という声もあり、次につながる良い取り組みだった。



<初瀬区> 初瀬本村 みんなでゲラゲラ笑おう会

8月26日（日）部落集会所に住民15名が集い、ゲラゲラ家族会からのお話やドキドキハラハラのゲーム・お笑いなどを楽しみながら認知症への理解を深めることができた。参加者の中からは、「認知症になっても皆で気配り・目配りをし合って、いつまでもこの地域で住み続けられたらいいねえ。」「今後もこの会を継続していきたい！」との声が聞かれた。



<団体> 三笑会「第2回障がい者福祉大会」

3月10日（日）ゆすはら・夢・未来館にて、梶原町三障害者団体協議会（略称：三笑会）主催で『誰もが笑顔で暮らせるまち』をスローガンに第2回障がい者福祉大会が開催された。障がい者が、自分の暮らしや未来への思いを語り、集まった皆さんと一緒に地域での暮らしを考えることができた。

また、絵本の朗読やこども園園児の歌とダンス、梶原学園生徒の皆さんと一緒に歌をうたったのフィナーレなど、手作り感のある盛りだくさんの内容だった。



ケアハウスゆるりだより



～春だ！遠足だ！トマト狩りだ！！～



3月7日(木)に入居者様と一緒に愛媛県松野町にある道の駅「虹の森公園」へ遠足に行きました。トマト狩りを楽しんだり、焼きたてのピザを食べたり。あいにくの雨で少し肌寒かったのですが、皆様楽しい時間を過ごされました。

デイサービスゆるりだより



4月1日は桜が咲く中雪が降る、不思議な天候のなかゆるりではご利用者様も職員もそろって改元のニュースに心躍らせていました。「令和はなんか読みにくい。」と素直な意見もちらほらと。

3月に今年初めて行ったお誕生日会の写真です。



フラダンスの皆様にもご協力いただきました。



どら焼きづくり、男性職員には任せておけん！と。やっぱり皆様お上手ですね。



誕生日はいくつになっても嬉しい！いつまでもお元気で。



誰の子供でも可愛いものです。ついつい笑顔に。



買い物のついでに知り合いにおしゃべり。なんて、気軽に立ち寄ってくださいな。



上川礼子さまよりバランスボールを寄贈いただいています。デイサービスのレクリエーションでも活躍しています。



下村勇成さまよりフットマッサージ機とマッサージチェアを寄贈いただきました。マッサージチェアはフィットネスエリアに、フットマッサージ機は手すりが設置出来次第置かせていただきます。

掲 示 板

おしえてレシピ



材料

さつまいも 500グラム
里芋 500グラム
砂糖 150グラム
塩 2.5 グラム
きなこ 適量



11月中旬島中百歳体操開催に合わせて、高知新聞掲載レシピで『けんかもち』を作ってみました。
感想：みんなで作って楽しかったし、簡単なので集まりでまた作ってもいいと思う。材料も簡単に揃うからいいよね。



作り方

- さつまいもは皮を向きアクを抜く
8ミリ幅に切る
- 里芋は 1.5 センチ角に切る。里芋を蒸して 7～8 分後にさつまいもを入れ全体で 20 分ほど蒸す
- 蒸した芋に砂糖・塩を入れ潰しながら粘りが出るまでよく混ぜる
- 一口大に取り丸めてきなこをまぶす



表紙に載せる写真を募集しています！！

「ゆすまいる」では表紙に載せる写真を募集しています。「橋原」「笑顔」をテーマに、笑った人が写った写真、笑いたくなる写真、橋原の景色や生き物、お孫さんのはじめての寝返りの瞬間や、お子さんの笑顔や運動会の様子など、さまざまな写真を募集しています。ぜひ、橋原町社会福祉協議会までご連絡ください。お待ちしております。



～あとがき～

今年度は“誰もが注目されるゆすまいる”を目標に作っていきこうと思っています。「こんなことでもえいろうか？」というような些細なことでもかまいません。小さな集まりなどにも注目していきます。皆さんの地域の宝物を見つけて一緒にゆすまいるをつくりましょう！！

イベントや載せたい写真などありましたら、気軽に声をかけてください。よろしくお願いします。

広報担当：西村悠、川田沙月、
小野晴香、福元大地



＊ ＊ 今月号の表紙の写真 ＊ ＊

1	2
	3
	4

- ① ゆるり職員とお花見
- ② The ここだけの話やけどよ～？ (老連ゲートボール大会)
- ③ 鯉のぼりどうぞ♡ (こども園ぞう組さん)
- ④ みなさんお元気？発信中！ (利用者の集い)